

ヒヤリハット・想定ヒヤリ 報告書

所属氏名	〇〇担当 〇〇 〇〇
いつ	令和〇年 〇〇月〇〇日（〇曜日）23 時 30 分頃
どこで	厨房内
どうしていた時 ヒヤリハットした、 危険を感じた、 その時の様子	厨房内で食材をしまうため冷蔵庫に近づこうとした際、寸胴鍋の洗浄作業のために床が濡れており、足を滑らせ転倒しそうになった。

1. 作業環境の問題

厨房の床が洗浄作業のために濡れていた。

2. 設備機器の問題

3. 作業方法の問題

介助者と一緒に歩行していたので、一緒に倒れそうになった。

ご自身の問題

厨房の床が濡れている状況に十分な注意を払わなかった。

心理分析

※該当する項目に全て○をつけてください

- よく見え（聞こえ）なかった
- 気が付かなかった
- ③ 忘れていた
- 知らなかった
- 深く考えなかった
- ⑥ 大丈夫だと思った
- ⑦ あわてていた
- 不愉快なことがあった
- 疲れていた
- 無意識に手が動いた
- やりにくかった
- 体のバランスをくずした

今後の対策（こうしてほしい・こうしたほうが良い）

床が濡れていることを注意する表示があるとよい。

安全推進者の記入欄 ※報告者は記入しないでください

- 床面が濡れている事の注意喚起用の表示物を設置すること（危険ステッカーの活用等）。
- 厨房の床は、常に乾いているとは限らない。このため、大型調理器具の洗浄、厨房内の清掃などの為に床面が濡れているときは、耐滑性のある履物を履いて作業を行うことを検討する。